

# かなみ仏の里美術館と仏像について調べよう

函南町桑原区では、平安時代の「薬師如来像」や鎌倉時代の「阿弥陀三尊像」などの仏像群が守られてきました。これらの仏像群を後世に保存継承するとともに、多くの方々が鑑賞し、学ぶことができるようにと、2012年（平成24年）に「かなみ仏の里美術館」がオープンしました。

函南町立図書館に所蔵している資料から、かなみ仏の里美術館や美術館所蔵の仏像などに関する情報の探し方をご紹介します。

## 調べ方プロセス

1. 関連するキーワードを考えてみる
2. 参考図書（レファレンスブック）で調べる
3. 新聞・雑誌で調べる
4. 関連書を探す

参考1. 所蔵している関連書の例  
参考2. インターネット情報

## 1. 関連するキーワードを考えてみる

事前に、調べたいことのキーワードを決めてから調査をはじめると効率よく調べることができます。「かなみ仏の里美術館と仏像」に関連するキーワードを考えてみましょう。

例) かなみ仏の里美術館、桑原薬師堂、長源寺、桑原区、文化財、重要文化財、有形文化財、仏像群、仏像、仏師、慶派、実慶、仏教美術、宗教美術、仏教文化、仏教史、東洋美術史、彫刻……など



## 2. 参考図書（レファレンスブック）で調べる

調べたいことがどんな内容なのか確認するため、参考図書で調べてみましょう。

☆参考図書（レファレンスブック）とは……特定の知識・情報について調べるための図書。辞書・事典や百科事典など。2階レファレンスコーナーや地域資料コーナーにあります。

●所蔵している参考図書の例 ※排架場所が分からない場合は職員にお尋ねください。

タイトル	出版社	出版年	請求記号
国史大辞典 全15巻	吉川弘文館	1979～1997	R210.0コ
日本史大事典 全7巻	平凡社	1992～2004	R210.0ニ
仏像レファレンス事典	日外アソシエーツ	2009	R718.0フ
伊豆大事典	羽衣出版	2010	K030イ
静岡大百科事典	静岡新聞社	1978	K030シ



## 3. 新聞・雑誌で調べる

時事問題を調べる時は新聞・雑誌を使用します。特に新聞データベースを使えば、新聞記事や一部の雑誌記事をキーワード検索することができます。利用は2階カウンター職員にお申し込みください（図書館内のみで利用可能です）。また、実際に所蔵している新聞（原紙・縮刷版）・雑誌の種類や保存期限などは職員にお尋ねください。

●函南町立図書館で利用できるデータベース

日経テレコン21	聞蔵Ⅱビジュアル
静岡新聞・伊豆新聞・伊豆日日新聞・熱海新聞・日本経済新聞 など	朝日新聞・知恵蔵（現代用語事典）・アサヒグラフ など

## 4. 関連書を探す

・方法1 キーワードを入力して検索する。

蔵書検索機（OPAC）、または図書館のホームページの蔵書検索で、上記1～3で集めたキーワードを入力して検索します。

・方法2 図書館の棚を実際に見て探す。

・地域資料の棚

函南（四角い水色の別置シール）

伊豆（四角い灰色の別置シール）

地域コレクションー仏像（四角い黄土色の別置シール） などから探します。



## 参考1. 函南町立図書館で所蔵している関連書の例

※排架場所が分からない場合は職員にお尋ねください。

### ●長源寺、桑原薬師堂について

かなみ仏の里美術館へ移されるまで仏像群が安置されていた桑原薬師堂（長源寺境内）について調べてみましょう。

- 『木造阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像（三軀） 桑原区所有（静岡県指定文化財・昭和61年12月15日）』  
出版者・出版年不明（K709モ）  
桑原山新光寺の開かれたいわれ（「桑原山新光寺縁起」）について後半に記載あり。
- 『函KANNAMI南』日本映像文化研究所／編 函南町 2013. 03（K709カ）
- 『函KANNAMI南 改訂版』日本映像文化研究所／編 函南町 2014. 10（K709カ）  
「桑原小菅根山新光寺の里」pp.74-75  
「旅人・・・フランス写真家の目を見た、ありし日の桑原薬師堂」pp.76-79
- 『函南町誌 中巻』函南町誌編集委員会／編 函南町 1984. 03（K212カ）  
「長源寺」p.378 （※函南町の「寺院」についてp.357-）
- 『静岡県史民俗調査報告書 第1集 桑原の民俗 一田方郡函南町一』  
静岡県教育委員会文化課史編さん室／編 静岡県 1987. 02（K380シ）  
「長源寺」p.123（「現存する三か寺」より）
- 『静岡県の仏像めぐり ほとけ道里あるき』大塚 幹也／著 静岡新聞社 2005. 05（K709シ）  
「桑原区薬師堂」など、函南・熱海付近の神仏関係のスポットを紹介。仏像関連用語の解説もあり。  
（Course2函南・熱海「神と仏・・・深い信仰の森へ」pp.24-27）
- 『ぐるる静岡ものしり事典』静岡県観光協会・静岡新聞社／編著 静岡新聞社 2007. 05（K290ク）  
「桑原薬師堂」p.81



### ●かなみ仏の里美術館について

- 『函KANNAMI南』日本映像文化研究所／編 函南町 2013. 03（K709カ）
- 『函KANNAMI南 改訂版』日本映像文化研究所／編 函南町 2014. 10（K709カ）  
かなみ仏の里美術館が建設されるまでの経緯、設計情報について記載あり（pp.64-65）。
- 『広報かなみ 平成23年4月号～平成24年3月号』函南町企画財政課（ZK310）  
平成24年3月号 特集「新たな観光名所へ かなみ仏の里美術館開館」  
函南町の広報紙「広報かなみ」に、かなみ仏の里美術館オープン時の特集記事が掲載されている。  
概要や見どころ、所蔵品の紹介あり。広報かなみは函南町公式サイトからもpdfファイルを開覧可能。  
([https://www.town.kannami.shizuoka.jp/gyosei/koho/kohokannami/h23/h23\\_03\\_koho.html](https://www.town.kannami.shizuoka.jp/gyosei/koho/kohokannami/h23/h23_03_koho.html))
- 『かなみ仏の里美術館タイムズ 2012. 03. 16発行号』かなみ仏の里美術館（ZK700）  
かなみ仏の里美術館オープン前に発行された通信。かなみ仏の里美術館がオープンするまでの経緯や概要などが紹介されている。

### ●所蔵品の仏像について

- 『桑原薬師堂の仏像 かなみ仏の里美術館 図録』函南町教育委員会／編 函南町 2017. 03（K709ク）
- 『桑原薬師堂の仏像 かなみ仏の里美術館 図録 第2版』  
函南町教育委員会／編 函南町 2019. 03（K709ク）  
かなみ仏の里美術館で保管・展示する仏像群の解説図録。  
カラー写真や関係史料集、作品解説、関係年表、作品一覧などが記載されている。

- ・『函KANNAMI南』日本映像文化研究所／編 函南町 2013. 03 (K709カ)
- ・『函KANNAMI南 改訂版』日本映像文化研究所／編 函南町 2014. 10 (K709カ)  
 かななみ仏の里美術館で保管・展示する仏像群について、カラー写真付きで紹介されている (pp.6-45)。
- ・『薬師堂仏像群への誘い 一函南町 桑原一』齋藤 宏／著 函南町教育委員会 1993. 03 (K709サ)  
 かななみ仏の里美術館へ移されるまで桑原薬師堂に安置されていた仏像群の白黒写真あり。  
 「木造阿弥陀如来及両脇侍像 三軀」「木造薬師如来坐像」「十二神将 (十二軀) ほか」については解説文あり。
- ・『函南町の文化財』函南町教育委員会／編 函南町教育委員会 1991. 03 (K709カ)  
 「木造薬師如来坐像 (桑原)」 pp.7-8  
 「木造阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像 (桑原)」 pp.9-10  
 「薬師堂内の仏像群 (桑原) 二十軀」 pp.19-20
- ・『木造阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像 (三軀) 桑原区所有 (静岡県指定文化財・昭和61年12月15日)』  
 出版者・出版年不明 (K709モ)  
 「木造阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像 (三軀)」について、材質と技法、製作者と時代背景、製作時期、解体修理などの記載あり。
- ・『運慶・快慶と慶派の美仏』榎出版社 2018. 10 (K710ウ)  
 「静岡・桑原薬師堂の阿弥陀三尊像」 pp.144-145
- ・『日本彫刻史基礎資料集成 造像銘記篇2 函版 鎌倉時代』  
 水野 敬三郎／編纂 中央公論美術出版 2004. 02 (K709ニ)  
 「阿弥陀如来及び両脇侍像 桑原区」 pp.178-185  
 全身正面・背面・側面など、さまざまな角度からの白黒写真あり。
- ・『日本彫刻史基礎資料集成 造像銘記篇2 解説 鎌倉時代』  
 水野 敬三郎／編纂 中央公論美術出版 2004. 02 (K709ニ)  
 「阿弥陀如来及び両脇侍像 桑原区」 pp.191-199  
 銘記、形状、法量、品質構造、保存状態、伝来、備考について記載あり。
- ・『文化財ガイドブック 彫刻編』静岡県教育委員会文化課／編 静岡県教育委員会 1998. 10 (K709フ)  
 「薬師如来、阿弥陀如来及両脇侍」 pp.6-9
- ・『鎌倉時代の彫刻 KAMAKURA・THE RENAISSANCE OF JAPANESE SCULPTURE 1185-1333』  
 British Museum Press 1991 (K709カ)  
 桑原薬師堂の「阿弥陀三尊像」がロンドン大英博物館「鎌倉彫刻展」の代表作品として出展されたときの大英博物館展示図録。「Amida Nyorai and attendants」カラー写真、英文での解説あり。
- ・『箱根山と共に 中村博夫覚え書き』土屋 弘光／編集 中村俊洋 2009. 05 (K318.1ナ)  
 桑原薬師堂の「阿弥陀三尊像」がロンドン大英博物館「鎌倉彫刻展」の代表作品として出展されていた期間中の視察旅行記記載あり (「ロンドン・大英博物館「鎌倉彫刻展」の視察」 pp.372-374より)。
- ・『原色日本の美術9 中世寺院と鎌倉彫刻 (改訂第3版)』小学館 1997. 04 (708.7ケ)  
 「阿弥陀三尊像」 p.142カラー写真・pp.158-159解説文
- ・『国宝・重要文化財大全3 彫刻 上巻』毎日新聞社 1998. 01 (708.7コ)  
 「阿弥陀三尊像」 pp.6-7カラー写真・p.183白黒写真  
 「阿弥陀如来像 (阿弥陀三尊像のうち) 納入品」 p.600白黒写真
- ・『しずおか文化財ウォーク』静岡新聞社／編 静岡新聞社 2001. 10 (K290シ)  
 函南 町中をひとめぐりして熱海へ「薬師堂の阿弥陀三尊像」 p.31



- ・『静岡県史 別編3 図説静岡県史』静岡県／編 静岡県 1998.02 (K209シ)  
「阿弥陀如来三尊像」のカラー写真および一言解説あり（「頼朝挙兵」p.65より）。
- ・『函南町誌 下巻』函南町誌編集委員会／編 函南町 1985.03 (K212カ)

## ●所蔵品の仏像の修復・研究調査について

- ・『仏像再興 仏像修復をめぐる日々』牧野 隆夫／著 山と溪谷社 2016.02 (K710マ)  
桑原薬師堂諸像の修理を実施した仏像修復家による修復記録。  
「「仏の里」を守る二十四の魂 桑原薬師堂仏像群の修理」pp.221-240
- ・『函KANNAMI南』日本映像文化研究所／編 函南町 2013.03 (K709カ)
- ・『函KANNAMI南 改訂版』日本映像文化研究所／編 函南町 2014.10 (K709カ)  
桑原薬師堂の諸尊像修理事業の概要について順を追って解説。  
「過去と未来を結ぶつなぐ、仏像修復家からのメッセージ」pp.46-63
- ・『年報 2014』藪内 佐斗司／監修 年報制作スタッフ／編集  
東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室 2015.08 (K709ネ)  
「制作 研究・事業実績 静岡県田方郡函南町 木造勢至菩薩立像 縮尺模刻制作」pp.138-140  
「調査 研究記録 静岡県田方郡函南町 阿弥陀三尊像」pp.166-173

## ●実慶について

所蔵品である「阿弥陀三尊像」を造像した実慶について調べてみましょう。

- ・『運慶・快慶と慶派の美仏』権出版社 2018.10 (K710ウ)  
「仏師の経歴 実慶」pp.142-143
- ・『静岡県の仏像めぐり ほとけ道里あるき』大塚 幹也／著 静岡新聞社 2005.05 (K709シ)  
「運慶の写経と実慶という仏師」p.19  
「桑原区薬師堂 実慶の写実を見る」p.27



## 参考2. インターネット情報

インターネットの情報は古かったり信憑性に欠ける場合がありますので、発信元・更新日時などを確認の上ご利用ください。

- ・**かなみ仏の里美術館** (<http://www.kannami-museum.jp/>)  
「かなみ仏の里美術館」の公式サイト。利用案内やイベント情報、沿革、所蔵品などが掲載されている。
- ・**函南町 公共施設のご案内 かなみ仏の里美術館**  
(<https://www.town.kannami.shizuoka.jp/shisetsu/hotokenosatobijutsu.html>)  
函南町公式サイト内の「かなみ仏の里美術館」についてのページ。  
かなみ仏の里美術館の概要、建設事業費について掲載されている。
- ・**ふじのくに文化資源データベース** (<http://www.fujinokunibunkashigen.net/>)  
静岡県文化・観光部文化政策課が公開している静岡県の文化資源データベース。  
カテゴリー、地域、時期から探すことができる。「かなみ仏の里美術館」について掲載あり。

